

## 平成２９年度第２回東広島市入札監視委員会会議概要

### １ 会議名

平成２９年度第２回入札監視委員会

### ２ 開催日時・場所

平成２９年９月２０日（水） 午前１０時００分から午前１１時３０分まで  
東広島市役所本館４階 入札室

### ３ 出席委員

横山委員、岩元委員、早川委員、宮本委員、石垣委員

### ４ 出席職員

総務部長、総務部技術調整監、都市部次長兼都市整備課長、都市部営繕課長、下水道部下水道建設課長、水道局給水課長、事務局員

### ５ 会議の概要

#### (１) 入札及び契約手続に係る運用状況の報告について

次の事項について、事務局から説明を行った。

ア 入札方式別発注工事の状況

イ 指名除外措置の運用状況

#### (２) 検証対象工事の検証について

次の検証対象工事について、入札参加資格要件、工事概要等を事務局及び施工担当課から説明を行った。

ア 平成２９年度 斎場管理運営事業 ひがしひろしま聖苑屋根改修工事（建築）

イ 平成２９年度 公園整備事業 龍王山総合公園標識設置工事

ウ 平成２９年度 東広島市下水道事業 御菌宇５号汚水幹線建設工事（東 29-1）

エ 平成２９年度 施設更新事業 東広島市水道監視システム更新工事（旧市）

オ 平成２８年度 文化財施設等整備事業（仮称）西条本町歴史広場整備工事

#### (３) その他

ア 次回委員会の開催について

平成２９年度第３回委員会の開催は平成２９年１１月の予定とし、後日調整を行うことで決定した。

イ 次回の検証工事抽出委員について

抽出委員は配布した名簿の順とし、次回の抽出は石垣委員が行うことで決定した。

## 6 発言の内容

### (1) 入札及び契約手続に係る運用状況の報告について

委員からの質問はなし。

### (2) 検証対象工事の検証について

#### ア 平成29年度 斎場管理運営事業 ひがしひろしま聖苑屋根改修工事（建築）

| 発言者 | 内容                                                                   |
|-----|----------------------------------------------------------------------|
| 委員  | 最低制限価格の算出方法は公表されていますか。                                               |
| 事務局 | ホームページで公表しています。                                                      |
| 委員  | 最低制限価格より極端に低く入札した者がいます。算出方法を知っていれば、極端に低くはならないと考えますが、原因等が分かれば教えてください。 |
| 事務局 | 原因等は把握しておりません。                                                       |
| 委員  | 入札公告で、施工実績を求める工事と求めない工事の区別は、どのように判断されていますか。                          |
| 事務局 | 基本的に市内業者が受注できる設定としています。ただし、特殊な工法が必要な場合等には、実績要件の設定をしております。            |
| 委員  | 屋根の改修工事は、特殊な工事になりますか。                                                |
| 事務局 | この工事は、特殊なものではありません。                                                  |

#### イ 平成29年度 公園整備事業 龍王山総合公園標識設置工事

| 発言者 | 内容                                                                                                                                             |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 委員  | この工事は、他の工事と比べて落札率が高いですが、どのような経緯があるのですか。                                                                                                        |
| 事務局 | <p>工事内容が、公園内に標識を設置するという簡易なものであったことと、一般来場者が訪問しない期間の工事であり、応札者が多かったものと思われます。</p> <p>その一方で、ランダム係数は比較的高かったため、予定価格に近い金額で応札した業者が落札する、という結果になりました。</p> |

ウ 平成29年度 東広島市下水道事業 御菌宇5号汚水幹線建設工事（東 29-1）

| 発言者 | 内容                                                                                                                                     |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 委員  | 18者の応札がありながら、1者を除き無効となっている原因等が分かれば教えてください。                                                                                             |
| 事務局 | <p>この工事は、推進工法を採用し、一般的な面整備の工事に比べて安全対策費や作業量が抑えられるという工事内容であったため、応札者数が多かったのではないかと、思われます。</p> <p>その一方で、偶然にもランダム係数が高かったため、このような結果となりました。</p> |

エ 平成29年度 施設更新事業 東広島市水道監視システム更新工事（旧市）

| 発言者 | 内容                                                                                                                                                                                                                                         |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 委員  | 入札参加資格が「広島県内に営業所を有する者」まで広く設定されていますが、入札参加者5者の営業所所在地を教えてください。                                                                                                                                                                                |
| 事務局 | 1者が県内本店、残る4者は県内営業所です。                                                                                                                                                                                                                      |
| 委員  | 低入札価格調査対象案件は、調査書を作成したあとで選定審査会の承認を受けるのですか。また、承認結果の公表はしていますか。                                                                                                                                                                                |
| 事務局 | 選定審査会で承認を得た後、落札決定を行い、入札結果をホームページ等で公表しています。                                                                                                                                                                                                 |
| 委員  | <p>入札参加資格の設定は、どのように決定されるのですか。</p> <p>例えば、最初の検証対象工事では、下請負金額が6,000万円以上になると予想され、入札参加資格要件を設定されていましたが、こちらの案件は、検証対象工事の中では最も予定価格が高額であるにもかかわらず、下請負金額は4,000万円以上の予想とされています。</p>                                                                      |
| 事務局 | <p>入札参加資格については、「東広島市建設工事等請負業者選定に関する規程」により決定しています。具体的には、工事の種別、金額、業者のランク等に応じて要件を設定し、競争性が確保できるかを確認した上で、選定審査会に諮って決定します。</p> <p>なお、建築一式工事の場合、下請負契約金額6,000万円以上、土木一式工事等その他の工事の場合、下請負契約金額4,000万円以上の工事は、建設業法により、特定建設業許可が必要とされており、これに従って設定しています。</p> |

オ 平成２８年度 文化財施設等整備事業（仮称）西条本町歴史広場整備工事

| 発言者 | 内容                                                                                                                      |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 委員  | この工事は、参加資格を広げることによって、より優れた応募案が出てくる可能性があったと思われますが、営業所所在地等の要件は、どのようにして決めたのですか。                                            |
| 事務局 | この案件は、その性質上、市内本店の業者を優先的に選定したいという思いがありました。そこで、選定規程に規定する業者数を満たしていれば、市内の業者のみを対象としても、競争性は確保できると判断して設定したものです。                |
| 委員  | 東広島市は、この酒蔵通りを中心にして観光も盛り上げていくという重要なプロジェクトを実施されていると思いますが、この重要性・文化性と、競争性では、なぜ競争性の方を重視されたのでしょうか。                            |
| 事務局 | 一定の競争性を確保しつつも、設計・施工一括のプロポーザル方式を採用したことで、提案内容も重視した内容となっております。                                                             |
| 委員  | 技術提案書の評価は、誰がされたのですか。                                                                                                    |
| 事務局 | 市役所内の関係部署の職員、5名が行いました。                                                                                                  |
| 委員  | この設計・施工一括方式の場合、予定価格はどのタイミングで決定されるのですか。先に最優秀候補者を決めて、その候補者と仕様調整を行った段階で決めるのですか。                                            |
| 事務局 | 初めに提案上限価格を設定し、この金額の範囲で提案を募集します。<br>次に、提案を評価したうえで最優秀候補者を決定し、その者と仕様調整等を行います。<br>その後、予定価格を定め最優秀候補者から見積書を徴取して、特命随意契約を締結します。 |
| 委員  | 契約者は、参加資格として定めた認定業種である土木工事業、建築工事業、とび・土木工事業、舗装工事業または造園工事業、のうちどれにあたるのですか。                                                 |
| 事務局 | 建築工事業です。<br>複数の認定を受けておられますが、建築工事業として技術資料を提出されました。                                                                       |